

日曜礼拝 式次第

説教者：李承鉉教会長

司会者：

U-ONE NEWS 上映

- 準備聖歌 新エデンの歌(22番) 全体
- 黙 祷・・・・・・・・・・・・・・・・全体
- 開 会・・・・・・・・・・・・・・・・司会者
- 聖 歌 天一国の歌 全体
- ※敬 拝・・・・・・・・・・・・・・・・全体
- ※家庭盟誓・・・・・・・・・・・・・全体
- 代表報告祈禱・・・・・・・・・・・・・

就任の辞・・・・・・・・・・・・・^{チョンチグ}鄭致九副教会長

み言訓読・・・・・・・・・・・・・・・・司会者
説 教・・・・・・・・・・・・・・・・説教者

「天一国行のナビゲーション」

- 聖歌と献金 宴のとき(29番) 全体
- ※感謝祈禱・・・・・・・・・・・・・・・・
- ※全体祈禱・・・・・・・・・・・・・・・・全体
- お知らせ・・・・・・・・・・・・・・・・司会者
- 新参加者紹介・・・・・・・・・・・・・司会者
- 聖 歌 主と共に生く(27番) 全体
- ※祝 祷・・・・・・・・・・・・・・・・説教者
- ※閉 会・・・・・・・・・・・・・・・・司会者

※印は全員ご起立をお願いします

生命のみ言

「真の父母経」110~111P

人間は、墮落した父母から生まれたため、絶望の中で呻吟しながら、目的と方向も分からないまま、日々変化する立場で生きてきました。しかし、私たちが行く道は、変わりません。朝はこのようにして、夕方にはあのようにして、というようなことはできません。「真の父母が行く道が私の道であり、真の父母が暮らす生活が私の生活であり、真の父母が立っている場所が私の場所であり、真の父母の世界が私の世界である」という思想を強固にもたなければなりません。

そして、「真の父母を慕うことにおいては、世界で一番慕っている」と言わなければなりません。真の父母に侍っていく道にいくら暴風雨が吹きつけても、これを幸せなこととして消化し、歩んでいくことができなければなりません。

ですから、未来になれば、世界に復帰や、一つの世界というものを夢見る必要はありません。皆さんはそのとき、歴史的伝統と希望の基準になる真の父母の家庭を身代わりにすることができる、未来の世界的な家庭になりなさいというのです。この原則は変わりません。その原則になる家庭が、真の父母の家庭です。(1971. 5.6)

皆さんは、自分自体で完成するわけではありません。純然と、父母様の愛によって完成するのです。子女が父母の懐から生まれれば、良し悪しに関わらず、その父母の形態に似るのです。それと同じように、家庭連合では、真の父母の道理を教えてあげます。それが、皆さんには福の中の福です。(1970. 10.19)

皆さんの中心は、神様と真の父母という概念を持たなければなりません。これが、元来の標準の立場です。ここから新しい未来に拡大していかなければなりません。このように拡大された世界をつくるべきです。皆さんは、絶対的な、元来の真の愛を中心とした家庭体系を形成しなければなりません。これが、神様と真の父母様の伝統的な出発点です。

ところが、皆さんは今、このような立場とは余りも違うというのです。世の中の多くの悪い習慣と観念ゆえに、誤った方向に進んでいます。(1992. 3.1)

家庭盟誓

- 1、心を創る。愛の心。中
- 2、心を創る。愛の心。中
- 3、心を創る。愛の心。中
- 4、心を創る。愛の心。中
- 5、心を創る。愛の心。中
- 6、心を創る。愛の心。中
- 7、心を創る。愛の心。中
- 8、心を創る。愛の心。中

礼拝奉仕要員

日 付	3/6	3/13
司会者		
代表祈禱		
感謝祈禱		
奉仕基台		

